

逃しましたが、団員の更なる技術の向上が図られたものと考えております。あらためてご指導とご尽力をいただきました。また、8月16日、修行院におきまして殉職消防団員並びに殉難巡査慰霊祭をご遺族様並びに町議会議長様を始めご来賓のご参列をいただきまして開催し、殉職されました各位のご冥福をお祈りいたしました。

建設課関係事業

浜街道の全線ルート決定

県道広野・小高線整備事業については、町内全線のルート決定のための調査設計に着手されました。特に本路線の起点となる国道6号線との桜田交差点については、折木方面から商店街に通ずる重要路線でありながらも右折車線がなく、長年大変苦労されてきたところでありましたが、現在改良に向けて調査設計が進められております。今後は、国土交通省磐城国道事務所、及び事業主体である福島県相双建設事務所並びに福島県公安委員会等関係機関での基本協議を経て、地権者への計画説明会が開催されることになっております。その他全線に亘り随時地権者への計画内容の説明が行われ、用地のご協力についてお願いして参る所存であります。

また、一昨年から工事が進められておりました二ツ沼、大谷地原地内の約800メートル区間については、10月上旬に供用開始が見込める状況であります。本町としては、これら県道広野・小高線の進捗状況を精査しながら、駅東部地区の道路網の整備について検討すべきものと考えております。

今期定例会に、それらに関連する調査設計費及び、用地費の一部を計上させて

いただきましたのでご理解をいただきますようお願い申し上げます。

去る8月12日に真夏を彩る「2008サマーフェスティバル」が、二ツ沼総合公園内で開催いたし、大抽選会や花火大会など恒例のイベントが繰り広げられました。今年には実行委員会の提案で中高生向けのイベントを充実させるため、いわき光洋高校の演劇やいわき明星大によるジャズの演奏が行われました。更に、ボランティア活動として東日本国際大学の学生に協力をいただき、ゴミの分別PRや会場内のゴミのばい捨ての解消に努めました。御協賛をいただきました各種団体及び企業の皆様を始め、町民の皆様や実行委員の方々のご支援ご協力に対し、衷心より厚く御礼を申し上げます。

また、8月15日には、広野駅前・商店街活性化事業実行委員会の主催による「ふるさと盆踊り」がJR広野駅前で開催されました。今年は昇龍太鼓による和太鼓の演奏や商工会員等による屋台村が出店され、夕暮れとともに浴衣姿等のたくさんの方々がやぐら太鼓に合わせ踊りの輪を広げました。

教育委員会関係事業

外国語指導助手にアリアン先生

昨年からの指導を頂きました外国語指導助手のローレン・マラスコ先生は、契約期間が満了し、帰国され、7月28日に新たな外国語指導助手としてアメリカ合衆国ボストン出身のアリアン・ウィリアムス先生を迎え契約を締結いたし、前任者同様中学校を中心に小学校・公民館でも指導に当たっております。

また、公民館事業といたしましては、7月13日、双葉郡町村対抗球技大会が広野町を会場に開催されました。また8月3日には、福島県民スポーツ相双地域大会が南相馬市原町区で開催されました。

それぞれの種目にご参加いただきました選手の皆様に御礼を申し上げます。

平成19年度の決算概要

目的に沿った効率的な事業の執行

一般会計をはじめ各特別会計とも厳しい財政状況の中、徹底した経費の節減と合理化を図るとともに、それぞれの目的に沿った効率的な事業の執行に努めて参りました。

その結果、一般会計の決算総額は、歳入では39億4726万1000円、対前年度比17・7パーセントのマイナス、歳出では37億8121万9000円、対前年度比18・1パーセントのマイナスとなっております。

実質収支額は1億6604万2000円、財政調整基金への積立金や、取り崩し額を加減した「実質単年度収支額」は2191万2000円の黒字となりました。また、六特別会計の決算総額は、歳入



▲議会定例会の様子

では19億8808万9000円、対前年度比5・7パーセントのプラス、歳出では18億8998万4000円、対前年度比7・9パーセントのプラスで、歳入歳出ともプラスとなっておりますが、これは国民健康保険特別会計等の増加によるものであります。

なお、各会計の剰余金につきましては、補正予算に計上いたしておりますので、ご理解の上ご承認賜りますようお願い申し上げます。

補正予算案

まず、平成20年度一般会計補正予算案につきましては、歳入の主なものには決算剰余金、特別会計よりの繰入金金の計上、歳出の主なものにつきましては、経費の節減により財源の確保を図る一方、税務システム改修関連経費及び道路橋梁費など、緊急に措置すべき経費に限っての計上をいたしました。その結果、一般会計補正予算の総額は1137万9000円の増額となり、本年度予算の総額は34億2384万4000円となります。

次に平成20年度特別会計補正予算案につきましては、それぞれの目的に沿った事業を実施するための経費を計上いたしました。

さて、本定例会にご提案申し上げます案件は、

条例案件	1件
決算認定案件	7件
予算案件	7件
物品の取得契約案件	1件
人事案件	2件
組合規約等の変更案件など	3件
合計21件であります。	

詳細につきましては、ご提案の都度ご説明申し上げますので慎重にご審議の上、速やかなる御議決をいただきますようお願い申し上げます。本議会招集のご挨拶と町政経過の報告といたします。

第3回 広野町議会定例会

第3回広野町議会定例会が9月9日～12日までの4日間の日程で開催しました。まずはじめに山田町長より、これまでの町政報告がありました。その後、総務文教常任委員会と産業厚生常任委員会より調査・審査の報告がなされました。

一般質問を経て、議案を審議し、平成19年度広野町一般会計歳入歳出決算認定をはじめすべての議案が可決、承認されました。

なお、広野町教育委員会委員については、黒田征勝氏(折木)、猪狩順子氏(下北迫)の任命に同意がなされました。

1	議案第48号	広野町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例
2	議案第49号	平成19年度広野町一般会計歳入歳出決算認定について
3	議案第50号	平成19年度広野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
4	議案第51号	平成19年度広野町土地開発事業特別会計歳入歳出決算認定について
5	議案第52号	平成19年度広野町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について
6	議案第53号	平成19年度広野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
7	議案第54号	平成19年度広野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
8	議案第55号	平成19年度広野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
9	議案第56号	平成20年度広野町一般会計補正予算(第2号)
10	議案第57号	平成20年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
11	議案第58号	平成20年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)
12	議案第59号	平成20年度広野町老人保健特別会計補正予算(第1号)
13	議案第60号	平成20年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
14	議案第61号	平成20年度広野町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
15	議案第62号	平成20年度広野町介護保険特別会計補正予算(第2号)
16	議案第63号	広野町道路線の認定及び廃止について
17	議案第64号	消防ポンプ自動車の取得について
18	議案第65号	双葉地方土地開発公社定款の変更について
19	議案第66号	広野町教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて
20	議案第67号	広野町教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて
21	報告第1号	広野町の健全化判断比率等の報告について



▲町政報告をする山田町長

平成20年第3回広野町議会定例会 町長一般経過報告

はじめに

去る6月14日岩手県内陸南部を震源とする大地震が発生し、死者・行方不明者22名、家屋の全半壊、道路、ライフラインなどに多大の被害を与える大惨事となり、今なお多くの人達が行方不明のままとなっております。また、7月24日にも岩手県沿岸北部を震源とする地震が発生し、多数の負傷者や各種の施設に大きな被害を与えるなど、近年地震による被害が多発している状況にあります。被害に遭われた方々の一日も早い復興を願うと共に、これらの災害を教訓として広野町においても、各種災害から町民の皆様生命財産を守る体制づくりの一環として、埼玉県三郷市と協議を重ねて参りました災害時における相互応援協定につきましては、去る7月29日、広野町役場において三郷市の木津市長様、中村市議会議長様を始め福島県総合安全管理担当理事兼総合安全管理室長二瓶辰石エ門様、広野町議会副議長様、総務文教及び産業厚生両常任委員会委員長様などのご臨席を賜りまして、調印式を執り行いましたのでご報告いたします。

なお、今後、平常時においても相互交流が図られるよう努めて参りたいと考えております。

各課各グループ関係事業について

総務課関係事業

「作詩・作曲コンクール」 全国から2005作品の応募

6月28日から1泊2日の日程で、町民261名の参加を得て第29回広野町民号

を実施致しました。秋田・岩手方面への旅であり、地震の影響も心配されましたが、問題もなく天候にも恵まれ行程どおり無事終了することが出来ました。

次に、第2回議会定例会においてご承認いただきましたサッカー支援センター増築工事については、基礎部において、一部、ボーリング調査により支持地盤の確認が必要となり、設計変更が生じたため、計画工程よりやや遅れている状況ですが、現在、工期内完成に向けて鋭意工事を進めております。

また、毎年実施しております「花いっぱい運動」につきましては、去る7月5日天候に恵まれ、緑の少年団をはじめ町内から約200名の参加をいただき、二ツ沼総合公園や各公共施設にサルビア、マリーゴールドなど18,000本の苗を植栽いたしました。

町民課関係事業

消防の更なる技術向上を図る

7月27日浪江町を会場に第36回福島県消防操法大会双葉地方大会が開催され、本町からは、ポンプ自動車の部に第6分団並びに小型動力ポンプの部に第2分団が出場いたしました。

その結果は惜しくも両種目とも入賞は